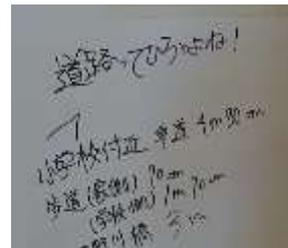
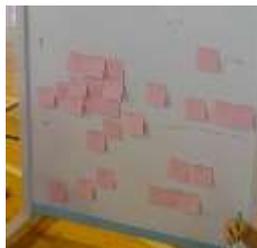


写真を撮って見えてくるもの。



▼9月7日(月) 4校時

1年次「地域理解プログラム」：課題整理①データから見えてきたことは？

▽1年次2学期の総合的な探究の時間は、夏休み中に撮ってきた写真を題材に始まりました。

▽写真のテーマは夏休み前にグループで決めたものです^[注]。今後考えていく「新庄市でやってみたいこと」につながるようなことや「新庄市にある自分が好きなもの・こと」をもとに、駅前商店街、新庄の飲食店、神社、風景などを取りあげました。

▽グループ分けは、出席番号1番の人が1グループ、2番の人が2グループ、……と、機械的に決めていきます。一般コースと探究コースの生徒も、1年次の間は一緒になって活動します。



▽撮影した写真について共有や意見交換をした後、写真の面白いポイントをそれぞれ付箋に書きます。

▽次に、付箋をワークシートに貼りながら分類していきます。パーティションホワイトボード(詳細はVol.09)を使うことで、全員が同じ方向を見ながら作業することができます。



▽分類方法はグループに任せています。マトリクス(縦横2つの軸)を使ってまとめることや、地図やグラフを使ってみることも促しています。写真そのものを分類するのではなく、一度付箋に書くことで言語化・抽象化されたものをまとめることが重要です。

▽個人で付箋に書く段階ではほとんど書けていなかったグループもありました。しかしホワイトボードでの作業が始まるにつれ、付箋が少ないと作業ができないことに気づき、どんどん追加していく様子が見られました。

▽ひととおり分類が済んだら、全体を俯瞰して気づいたことやわかったことを、また付箋に書いていきます。探究サイクルのうち②情報の収集、③整理・分析という段階を経て、これからは④まとめ・表現に進んでいきます。

▼今回は1年次の活動を大きく取り上げました。他にも次の活動を実施しました。

▽9月8日(火) 2年次一般コース「二次検証結果分析・考察」

▽9月8日(火)、9日(水) 2年次探究コース「検証結果まとめ・追加検証/FWII計画」

[注]ふるさと探究の時間に実施しました。[新庄北高校 HP>探究活動>新庄・最上 LINK プロジェクト](#)>7月版 もご覧ください。

